

KDC20、KDC200 KDC300、KDC350、KDC400 Bluetooth 接続設定ガイド



2015年度1.3版

はじめに

ご挨拶

この度は Koamtac 社製バーコードスキャナをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。本書はお客様がすぐにお使い頂ける様、各スキャナーの基本機能部分の設定を抜粋して作成しております。さらに詳しく設定を行いたい場合には、弊社ホームページの KDC サポートサイトをご参照下さい。【KDC サポートサイト】http://www.imagers.co.jp/kdc/

ご注意事項

- ・Koamtac 社及び弊社は、本書に記載された使用およびその他の情報を事前に断りなく変更することがあります。
- ・本書の技術的仕様や編集上の誤り等で結果発生した損害につきまして Koamtac 社及び弊社は一 切の責任を負いません。
- ・本書には著作権で保護された情報が含まれ、著作権法の対象になります。

保証について

・ 無償保証期間中は商品の無償修理及び交換をセンドバック方式にて行わせて頂きます。 尚、お客様の不当な取り扱いや本来の使用目的外のご使用、また、無許可での改造や修理を行った場合には保証期間内でも製品の無償保証範囲から除外させて頂く場合があります。 また落下故障や部品破損につきましては保証期間内でも有償修理とさせて頂きます。予めご了 承下さい。詳しくは販売店もしくは当社までお問い合わせ下さい。

【KDC サポートサイト】http://www.imagers.co.jp/kdc/

目 次

KDC200、300、400 シリーズの充電方法と KDC20 の電源 ON/OFF ・・・・・・・ 2 P
KDC と Android デバイスの HID (Human Interface Device) 接続方法 ・・・・・ 3 P
KDC と Android デバイスの SPP (Serial Port Profile) 接続方法 ・・・・・ 7P
KDC と iPhone デバイスの HID (Human Interface Device)接続方法 ・・・・13P
KDC と iPhone デバイスの SPP (Serial Port Profile) 接続方法・・・・・・16P
設定バーコード ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 9 P

KDC200、300、350、400 シリーズの充電方法 と KDC20 の電源 ON/OFF

本製品を充電する場合は充電ケーブルの充電プラグの差し込む向きが正しいかをご 確認下さい。

充電プラグを逆向きに差し込みますと故障や破損の原因になりますので、ご注意下さい。



本製品をご使用になる前に十分に充電を行ってください。

バッテリーが完全に空になると充電を行っても正常に充電開始しない場合がございます。その場合は充電状態で 1 0 分位お待ち下さい、動作確認 LED が点灯し充電を開始します。

(推奨充電時間 KDC20、KDC200: 2 時間 / KDC300: 4 時間 / KDC350、KDC400: 5 時間)

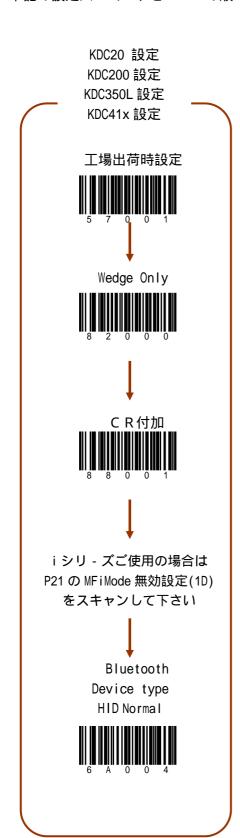
動作確認 LED	充電状態
緑	充電が開始されていて、バッテリー充電完了
オレンジ	充電が開始されていて、バッテリー充電中
赤	バッテリー充電不足

KDC と Android デバイスの HID (Human Interface Device)接続方法

Android デバイスが HID(Human Interface Device)に対応していることをご確認ください

1. 接続準備 (Android / HID 接続)

下記の設定バーコードを ~ の順でスキャンして設定を行って下さい。



Record Re



2. Android デバイス接続登録(Bluetooth HID ペアリング)



Bluetooth を ON にしてから、KDC 側をペアリング待機状態にし、Android デバイス側で引き続き ペアリング設定を行います。

デバイス登録画面また表示内容は機種により異なります。

KDC側のペアリング設定を行います。 Pairing バーコードをスキャンして下さい。





グを行う KDC をタップします



Bluetooth をタップして検索 デバイス画面を表示します



対象の KDC([]内が KDC のシリアル番号になります)をタップしてください。 HID で登録されて KDC の画面に "HID Connected" と表示されれば完了です。 デバイス登録画面また表示内容は機種により異なります。

Android デバイスが Bluetooth HID プロファイルに対応していない場合は HID プロファイルでの接続はできません。ご確認ください。

また HID プロファイル対応機種でも機器間の相性などにより HID 接続が正常に行えない場合がございます。

弊社ではすべての Bluetooth 機器との接続を保証しておりません。あらかじめご了承ください。

HID プロファイル未対応機種また正常に接続がされない場合は SPP(Serial Port Profile)での接続を行ってください。(P 6 参照)

ペアリングが正常に行えない場合は、下記の方法をお試し下さい。

1.USB ケーブルが 接続されている場合、KDC、Android デバイスともケーブルを抜いた状態で行ってください。 2.Android デバイスを再起動してください。

3. Android デバイス接続準備



トリガーボタン:バーコードスキャン

スクロールボタン UP キー:未接続時に Bluetooth 接続します スクロールボタン DOWN キー:接続時に Bluetooth 切断します

出力されるバーコードデータにCR(改行)などを付加しない場合またブザー音量を消音に する場合はオプション設定の設定バーコードをスキャンしてください。

接続が正常に行えない場合は、下記の方法をお試し下さい。

- 1.KDC 側が Bluetooth が ON になっているか確認してください。 メニュー選択モード画面 BT Service Power が Enable になっていれば ON です。
- 2.USB ケーブルが 接続されている場合、KDC、Android デバイスともケーブルを抜いた状態で行ってください。
- 3.Android デバイスを再起動してください。
 KDC サポートサイト: http://www.imagers.co.jp/kdc/

KDC と Android デバイスの SPP (Serial Port Profile)接続方法

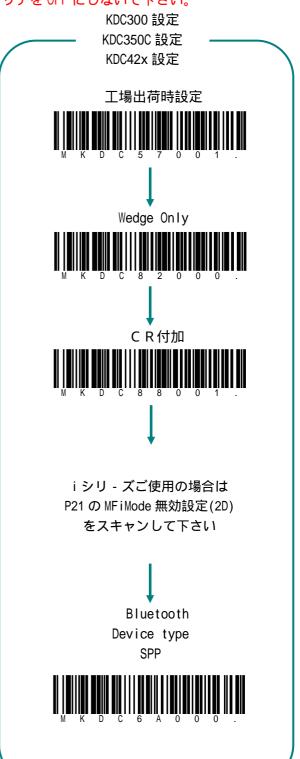
Android デバイスが SPP(Serial Port Profile)に対応していることをご確認ください

1. 接続準備 (Android / SPP 接続)

下記の設定バーコードを ~ の順でスキャンして 設定を行って下さい。

KDC20 設定 KDC200 設定 KDC350L 設定 KDC41x 設定 工場出荷時設定 Wedge Only CR付加 i シリ - ズご使用の場合は P21 の MFi Mode 無効設定(1D) をスキャンして下さい Bluetooth Device type SPP

KDC42x の場合は、 工場出荷時設定をスキャン後、2 分程お待ち下さい。その間は電源スイッチを OFF にしないで下さい。



2. Android デバイス接続登録(Bluetooth SPP ペアリング)

ホーム画面



Bluetooth を ON にしてから、KDC 側をペアリング待機状態にし、Android デバイス側で引き続き ペアリング設定を行います。

デバイス登録画面また表示内容は機種により異なります。

KDC側のペアリング設定を行います。 Pairing バーコードをスキャンして下さい。









デバイス画面を表示します グを行う KDC をタップします

対象の KDC([]内が KDC のシリアル番号になります)をタップしてください。 SPP で登録されましたら完了です。

デバイス登録画面また表示内容は機種により異なります。

機器間の相性などにより接続が正常に行えない場合がございます。 弊社ではすべての Bluetooth 機器との接続を保証しておりません。あらかじめご了承ください。

ペアリングが正常に行えない場合は、下記の方法をお試し下さい。

1.USB ケーブルが 接続されている場合、KDC、Android デバイスともケーブルを抜いた状態で行ってください。 2.Android デバイスを再起動してください。

KDC サポートサイト: http://www.imagers.co.jp/kdc/

3. Android デバイス接続準備 (COMCatcher のインストール) COMCatcher は有料アプリケーションになります。





同意するをタップしてイン ストール完了です。

4. ComCatcher キーボード設定





録完了です。



入力方法を選択画面から COMCatcherを選択します。 KDC のディスプレイに Bluetooth Connected と表示されます。 画面をタップして、入力位置で KDC にてバーコードをスキャンしますと、バーコードデータがキー入力されます。

トリガーボタン:バーコードスキャン

スクロールボタン UP キー:未接続時に Bluetooth 接続します

Bluetooth を切断する場合は入力方法を選択画面より COMCatcher キーボードを解除してください。

出力されるバーコードデータにCR(改行)などを付加しない場合またブザー音量を消音にする場合はオプション設定(P14参照)の設定バーコードをスキャンしてください。

KDC と iOS デバイスの HID (Human Interface Device)接続方法

1. 接続準備 (iPhone、iPad、iPodTouch 編 / HID 接続)

下記の設定バーコードを ~ の順でスキャンして 設定を行って下さい。

KDC20 設定 KDC200 設定 KDC350L 設定 KDC41x 設定 工場出荷時設定 Wedge Only CR付加 i シリ - ズご使用の場合は P21 の MFi Mode 無効設定(1D) をスキャンして下さい Bluetooth Device type

KDC42x の場合は、 工場出荷時設定をスキャン後、2 分程お待ち下さい。その間は電源スイッチを OFF にしないで下さい。



2. iOS デバイス接続登録(Bluetooth HID ペアリング)



Bluetooth 設定をオンにします。





KDCx00 をタップします





対象の KDC([]内が KDC のシリアル番号になります)をタップしてください。 iOS デバイス画面の KDCxOO[]が"接続されました"と表示されます。 HID プロファイルで登録されて KDC の画面に"HID Connected"と表示されれば完了です。

iPhone3G/3GS(iOS3.1)以前の機種及びiOSバージョンはBluetooth HIDプロファイルで接続出来ない場合がございます。

接続が正常に行えない場合は、下記の方法をお試し下さい。

- 1.KDC 側が Bluetooth が ON になっているか確認してください。 火ュー選択モート 画面 BT Service Power が Enable になっていれば ON です。
- 2.USB ケーブルが接続されている場合、KDC、iOS デバイスともケーブルを抜いた状態で行ってください。
- 3.iOS デバイスを再起動してください。

KDC サポートサイト: http://www.imagers.co.jp/kdc/

3. iOS デバイス接続準備



メイン画面よりキーボード入力 が行えるソフト(メモ帳など) を起動します。



画面をタップして、入力位置で KDC にてバーコードをスキャン します。



KDC にてバーコードをスキャン しますと、バーコードデータが キー入力されます。

K D C 2 0 0 K D C 3 0 0	スクロールボタン UP キー:未接続時に Bluetooth 接続します スクロールボタン DOWN キー(長押し):接続時に Bluetooth 切断します スクロールボタン DOWN キー(短押し):ソフトウェアキーボード表示/非表示
K D C 4 0 0	側面右の UP キー:未接続時に Bluetooth 接続します 側面左の DOWN キー(長押し):接続時に Bluetooth 切断します 側面左の DOWN キー(短押し):ソフトウェアキーボード表示/非表示

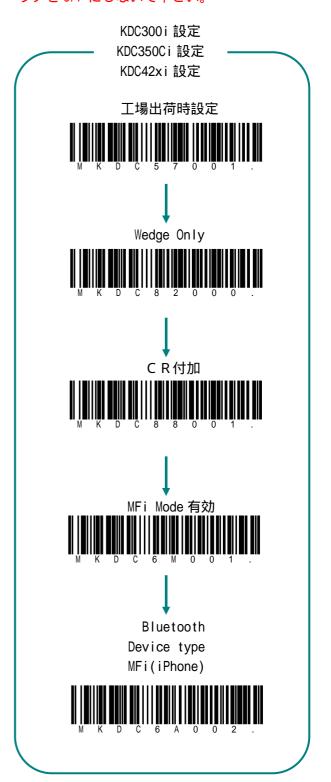
KDCi シリーズと iOS デバイスの SPP(Serial Port Profile)接続方法

1. 接続準備 (iPhone、iPad、iPodTouch 編 / SPP 接続)

下記の設定バーコードを ~ の順でスキャンして 設定を行って下さい。

KDC20i 設定 KDC200i 設定 KDC350Li 設定 KDC41xi 設定 工場出荷時設定 Wedge Only CR付加 MFi Mode 有効 Bluetooth Device type MFi(iPhone)

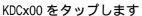
KDC42x の場合は、 工場出荷時設定をスキャン後、2 分程お待ち下さい。その間は電源スイッチを OFF にしないで下さい。



2. iOS デバイス接続登録(Bluetooth SPP ペアリング)











対象の KDC([]内が KDC のシリアル番号になります)をタップしてください。 iOS デバイス画面の KDCxO0[]が"接続されました"と表示されます。 SPP プロファイルで登録されて KDC の画面に"iPhone/iPad Connected"と表示されれば完了です。

接続が正常に行えない場合は、下記の方法をお試し下さい。

- 1.KDC 側が Bluetooth が ON になっているか確認してください。 メュー選択モート 画面 BT Service Power が Enable になっていれば ON です。
- 2.USB ケーブルが接続されている場合、KDC、iOS デバイスともケーブルを抜いた状態で行ってください。
- 3.iOS デバイスを再起動してください。

KDC サポートサイト: http://www.imagers.co.jp/kdc/

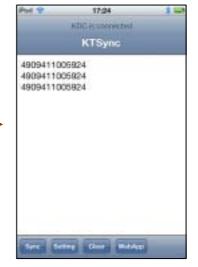
3. iOS デバイス接続準備



メイン画面より「KTSync」を起動します。



画面上部に[KDC is connected] と表示されているか確認をして バーコードをスキャンします。



KDC にてバーコードをスキャン しますと、バーコードデータが 表示されます。

K D C 2 0 0 K D C 3 0 0	スクロールボタン UP キー:未接続時に Bluetooth 接続します スクロールボタン DOWN キー(長押し): 接続時に Bluetooth 切断します スクロールボタン DOWN キー(短押し): ソフトウェアキーボード表示/非表示
K D C 4 0 0	側面右の UP キー:未接続時に Bluetooth 接続します 側面左の DOWN キー(長押し):接続時に Bluetooth 切断します 側面左の DOWN キー(短押し):ソフトウェアキーボード表示/非表示

KDC20、KDC200、KDC350L、KDC41x オプション設定

(*初期值)

ブザー音設定

ブザー音量の有/無を設定します。





サフィックス設定

データの末尾に CR+LF/CR 付加するまた付加しないを設定します。









その他の設定

ファームウェア Ver 表示(KDC200)



Bluetooth Ver表示(KDC200)



メモリーデータ消去



KDC300、KDC350C、KDC42x オプション設定

(* 初期値)

ブザー音設定

ブザー音量の有/無を設定します。

*ブザー音 有り



ブザー音 無し



サフィックス設定

データの末尾に CR+LF/CR 付加するまた付加しないを設定します。

付加しない





 $\mathsf{C} \; \mathsf{R}$

* C R + L F



TAB



その他の設定

ファームウェア Ver 表示(KDC300)



メモリーデータ消去



Bluetooth Ver 表示(KDC300)



リセット(再起動)



KDC20、KDC350 バイブレーション設定

(*初期值)

KDC20、KDC350L **バイプレーション設**定(1D 用)

バイブレーションの有/無を設定します。

*バイブ 有り



バイブ 無し



KDC350C バイブレーション設定(2D 用)

バイブレーションの有/無を設定します。

*バイブ 有り



バイブ 無し



KDC20i、KDC200i、KDC300i、KDC350i、KDC400i MFi Mode 設定

KDC20、KDC200i、KDC350Li、KDC41xi MFiMode 設定(1D 用) iシリーズ用設定になります。

MFi Mode 有効



MFi Mode 無効



KDC300i、KDC350Ci、KDC42xi MFiMode 設定(2D 用)

iシリーズ用設定になります。





KDC200、KDC300、KDC400 シリーズ再起動方法

【KDC200再起動方法】

本体の左側面にある Down スクロール ボタンを押したままの状態でトリガ ーボタンを長押ししてください。



【KDC300再起動方法】

本体の右側面にある Down スクロール ボタンを押したままの状態でトリガー ボタンを長押ししてください。



【KDC400再起動方法】 本体の右側面にある電源スイッチ を一度OFFにして再度、ONにして 下さい。



サンプルバーコード

UPC-A



EAN-13



Code39



Interleaved 2 of 5



QR (KDC300/42xのみ対応)



Imaging technology for your solution

UPC-E



EAN-8



Codabar



Code128



Datamatrix (KDC300/42xのみ対応)



Honeywell Scanning & Data Collection

お問い合わせ

株式会社イメージャー



URL: http://www.imagers.co.jp/kdc/

Mail: kdc_inq@imagers.co.jp